

お知らせ

【ストーリーの語り手】

ジェニファー・ジョーンズ2022-23年度国際ロータリー会長はロータリーのストーリーを語ることを強く望んでいます。

2月、アメリカ・テキサス州ダラスのホテルで開催された会長エレクト研修セミナー(PETS)でのこと。地区別にグループ分けされた参加者たちが、2022-23年度国際ロータリー(RI)会長を務めるジェニファー・ジョーンズさんとの写真撮影のため、黄色のベストとカウボーイハットといういでたちのSAA(会場監督)の案内で、部屋に入ってきました。入室するやいなや、ジョーンズ会長エレクトを取り囲んで握手やグータッチ、ハグと大騒ぎ。時折、歓声も上がります。写真撮影のたびに、レンジャーと呼ばれるカウボーイハットのロータリアンたちが立ち位置を指示し、前列中央のジョーンズさんが立ち上がって振り向き、後ろに並ぶ参加者を盛り上げます。「この構図が一番キマってる?」。あるグループは、カーペットの上で踊り出します。大歓声上がり、まるでパーティーみたいな地区も。

記事の続きは[こちら](#)
[会長イニシアチブ](#)

【ウクライナ危機へのロータリーの対応】

ロータリー財団と世界中のロータリー会員が、戦争で家を失ったウクライナの人びとに資金、物資、サービスを提供するため、迅速に行動しています。ロータリー財団は1,500万ドル以上の寄付を集め、日本からは、約334万ドル(DDF寄贈含む)もの寄付がありました。ウクライナの人びとに水、食料、シェルター、医薬品、衣料などの必需品を提供するための支援を行っています。

ウクライナと国境を接する指定ロータリー地区とウクライナ国内のロータリー地区は、各地区10万ドルまでの災害救援補助金を申請でき、その他の地区では25,000ドルまでの災害救援補助金を利用して救援活動を支援したり、ウクライナや近隣国のクラブや地区と協力して救援物資を送ることができます。複数の地区が補助金を組み合わせて、より大きなプロジェクトや物資の輸送に充てることも可能です。

現在までに、この戦争による被災者支援のために、181件の災害救援補助金(総額580万ドル)が授与されています。ロータリー財団は引き続き、この寄付をウクライナとその周辺地域での人道的救援活動に活用していきます。地区は2022年12月31日まで、この目的のために災害救援補助金を申請できます。

[ロータリーによる対応:ウクライナ支援](#)

[ウクライナ危機へのロータリーの対応](#)

[My ROTARY RIレポート](#)
[寄付送金明細書](#)
[寄付・認証の手引き](#)

2022-23年度

目標(世界)

- ・年次基金:1億3,500万ドル
- ・ポリオプラス基金:1億5,000万ドル(ゲイツ財団からの上乗せ含む)
- ・恒久基金:1億ドル(2025年までに20億2,500万ドル)
- ・その他の現金寄付:4,500万ドル(グローバル補助金への現金拠出等)
- ・全体(上記合計):4億3,000万ドル

目標(日本)

- ・年次基金:一人当たり150ドル
- 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
- ポール・ハリス・ソサエティの推進
- ・ポリオプラス:一人当たり30ドル
- ・恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付:1万ドル以上のご寄付100件、AKS10名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへDDFの20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野へのDDF寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェロシップの推進

日本の状況

冠名基金数 238
AKS会員数 56
PHS会員数 1206

【ウクライナ発:ロータリーのネットワークに励まされて】

オレスト・セモテュックさん(ウクライナ、Lviv Internationalロータリークラブ会員、第2232地区広報委員会委員)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

～結束の中に希望と強さを見出したリヴィウのロータリークラブ

2月24日の朝はいつもと変わらず始まりました。起床、ジョギング、そして朝食。しかし、朝食を食べているときに、ラジオのニュースで、ウクライナがロシアに爆撃されていることを知りました。

すぐにほかの都市に住む友人や知り合いに電話し、安否を確認。幸いにもそのほとんどが無事でした。その日の午後、私が研究のために2018年に滞在したレーゲンスブルク(ドイツ)のテレビ局から電話があり、その後もほかのメディアから次々と問い合わせがありました。こうして、私の活動が本格的に始まりました。記事の続きは[こちら](#)

【One Asia One Rotary – アジアのロータリーを繋ごう】

福田哲三さん(名古屋和合ロータリークラブ)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

「One Asia One Rotaryキックオフコンサート」～八神純子さんと共に

名古屋和合ロータリークラブと名古屋東山ロータリークラブは、それぞれ創立50周年と25周年記念の合同事業として『One Asia One Rotary-キックオフコンサート』を4月27日に開催しました。One Asia One Rotaryには、2026年の愛知・名古屋アジア競技大会に向けてアジア各国のロータリアンたちと奉仕事業等を通して交流を深めて行こう、という決意が込められています。記事の続きは[こちら](#)

ロータリーの運営、イベント、会員に対する新型コロナウイルス(COVID-19)の影響についての最新情報は[こちら](#)
[医療従事者に感謝の気持ちを伝えよう](#)

【表彰】

- ロータリー最優秀学友会賞 推薦期間: 7月1日～9月15日
- ロータリー学友世界奉仕賞 推薦期間: 7月1日～9月15日
- ポリオのない世界を目指す奉仕賞 推薦期間: 7月～10月1日

詳細、推薦手続きは、[My ROTARY「各種賞・表彰」](#)よりお願いいたします。

リソース

<My ROTARY>

[Rotary.org 利用にあたってのリソース](#)
[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[EU 一般データ保護規則\(GDPR\)について](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[携帯用カード](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

[地区ロータリー財団セミナーの手引](#) (zip)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインをすると、「各種レポート」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C. クランフ・ソサエティ/遺贈友の会レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

【理数系分野のジェンダーギャップ解消をめざす】

川妻 利絵さん(広島西ロータリークラブ会員)の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

～女子高校生を対象としたワークショップでIT分野や社会問題への意識を喚起

近年、理数系分野におけるジェンダーギャップが世界中の課題となっています。その中でも日本は、2021年ジェンダー平等指数が156カ国中120位であり、特に、大学の理数系分野における女性の割合はOECD加盟国では最下位というデータも発表されています。日本ではいまだに「理系＝男性」という固定概念が強く、保護者や教員、教材が女子生徒を理数系選択から引き離しているとも言われています。

IOT(モノのインターネット)やAI(人工知能)などの新興技術の台頭で第4次産業革命の波が訪れている中、IT産業におけるジェンダーギャップは世界的課題として注目されています。わが国でもIT分野におけるジェンダーギャップの是正は重要性が高く、教育を通して課題解決することが必要と考えられています。特に地方都市ではIT分野を学ぶ環境が充分ではありません。続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「世界を変える行動人」】

世界のプロジェクトをご紹介します。記事は[こちら](#)

寄付・認証

【2021-22年度：年次基金寄付ゼロクラブ】

昨年度は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)により、クラブの取り組みや会員の皆様の生活へ引き続き大きな影響がある中でも、ウクライナでの戦争への対応やロータリーを支えるための温かなご寄付をお寄せいただき誠にありがとうございました。

地区別年次基金寄付ゼロクラブ数

地区	クラブ数	地区	クラブ数	地区	クラブ数
2500	0	2620	0	2740	0
2510	0	2630	0	2750	0
2520	0	2640	3	2760	0
2530	0	2650	0	2770	0
2540	0	2660	0	2780	0
2550	0	2670	0	2790	0
2560	0	2680	0	2800	0
2570	0	2690	0	2820	0
2580	0	2700	0	2830	0
2590	0	2710	0	2840	0
2600	0	2720	0	合計	3
2610	0	2730	0		

地区内の年次基金寄付ゼロクラブの確認は、月次寄付レポートをご参照ください。≪[My ROTARY](#) にログイン→「ロータリー財団」にカーソルを当てて、表示されるメニュー内「各種レポート」→「地区のレポート」→「寄付&認証」の「レポートを見る」→月次寄付レポート≫

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)

[寄付者の認証](#)

[税制上の優遇措置](#)

[オンラインでの寄付](#)

[認証ポイント使用申請書](#)

[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)

[PHSパンフレット](#)

[PHS入会フォーム](#)

[PHS認証状テンプレート](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

● [パワーポイント](#)

● [動画](#)

[END POLIO NOW](#)

[ロータリー賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例：DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDFオンライン寄贈フォーム](#)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区は、次年度に感謝状が贈られます。

【ローターアクト寄付達成証の条件が柔軟に】

ロータリー財団に寄付を行ったローターアクトクラブに贈られる寄付達成証の条件が、これまでよりも柔軟になりました。今年度より、会員が合計で100ドルをロータリー財団に寄付したローターアクトクラブに、寄付達成証が贈られます。寄付を行う会員の最低人数の要件はなくなり、会員は、クラブとしてまたは個人として寄付を行うことができます。これにより、より多くのローターアクトが財団を支援し、簡単な方法で寄付できるようになります。記事の続きは[こちら](#)

【公益財団法人ロータリー日本財団 領収証について】

2022年1月から6月までの個人寄付の確定申告用領収証を、2022年7月末にクラブ宛に送付予定です。なお、領収証は半年間の合計寄付額です。(振込みとクレジットカードによる寄付は、別々に発行されます。)記載の日付は半年間の最終寄付日です。領収証が届きましたら寄付者へお渡しいただき、必ず金額、お名前などをご確認いただきますようお願いいたします。誤りがありましたら、国際ロータリー日本事務局 経理室 (rijpnfs@rotary.org)までご連絡下さい。多くの方々からのあたたかいご寄付に、心よりお礼申し上げます。

【寄付・認証の手引き 更新】

財団室では、「寄付・認証の手引き」を作成し毎年更新しております。ご寄付の手続き方法や認証についてなど、日頃より皆様から多くいただくお問い合わせをもとに情報をまとめておりますので、ぜひ今年度もご活用いただけましたら幸いです。

[寄付・認証の手引き 2022-23 年度版](#)



～よくある質問(例)～

- Q R1レポートの確認方法を教えてください。・・・P.16
- Q ポール・ハリス・ソサエティ会員の寄付は、どうすればいいですか。・・・P.17
- Q 本日送金をしましたが、送金明細書がまだ用意できていません。・・・P.18
- Q 確定申告用の領収証が届きましたが、寄付者がちがうようです。・・・P.18
- Q 間違った認証品が届きました。／認証品が届きません。／寄付の累計が違います。・・・P.34

上記以外にも、様々なお問合せへの回答や各種レポートの閲覧方法など、寄付・認証に関わる役立つ情報をまとめております。ぜひご一読ください。

【直前年度からのDDF繰り入れについて】

直前年度からのDDF繰り入れ額は、9月以降に「地区で利用可能なDDF」レポートへ反映される予定です。その前に確認したい場合は、大変恐れ入りますが2021-22年度の「地区で利用可能なDDF」レポートにある繰り越し額をご参照いただけますと幸いです。また、1,000ドルを超える地区補助金の返金分も、DDFへ加算される予定です。皆様にはご不便、ご迷惑をおかけしており、誠に申し訳ございません。ご理解を賜りたく、何卒よろしくようお願い申し上げます

ポリオプラス



【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2022年 1月1日～ 7月19日	2021	2020	2019
常在国	パキスタン	12	1	84	147
	アフガニスタン	1	4	56	29
非常 在国	モザンビーク	1	0	0	0
	マラウイ	0	1	0	0
世界合計		14	6	140	176

補助金

【補助金管理の再資格認定】

ラーニングセンターの補助金管理セミナーは、年度ごとの更新がございます。オンラインコースを利用して参加資格認定を受けている場合は、2022-23年度の再資格認定のコースを完了していただくようお願いします。(ラーニングセンターにて「補助金管理の再資格認定」と検索します。すでに9つのコースから成る「補助金管理セミナー」を修了している方が受講できるコースです。)



【役割分担】

ロータリー年度や留学年度で担当を分けていることも多いと思いますが、申請から完了までプロジェクトは継続します。年度や役員変更の際は、情報の引継ぎを忘れずをお願いいたします。報告に関しての依頼が、申請書承認メールの宛先などをそのまま利用し、当時のクラブ会長や地区の役員に送られることがよくあります。相手側で、現在の役員やメールアドレスを確認することは難しいので、このようなメールを受け取られた場合は、適宜メールを転送するなどして情報を共有してください。補助金は担当者個人ではなく、クラブ、地区として申請しているものですので、皆様で協力してご対応いただくようお願いいたします。

また、クラブや地区の事務局にはメールは送られません。My ROTARYの登録などのPC操作や現金拠出(グローバル補助金への寄付)の送金など、必要に応じて情報を共有しご協力いただくようお願いいたします。手続きは会員本人のMy ROTARYアカウントで行います。報告書の承認は、現職者が行いますので、クラブ会長のMy ROTARY登録とアクセスの確認(パスワードを忘れていないかなど)をお願いいたします。

<補助金>

ロータリーの補助金

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の方法](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー補助金の利用 よくある質問](#)

[よくある質問](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野別ガイド](#)

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[プロジェクトの流れ\(ライフサイクル\)](#)

[ロータリーショーケース](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[重点分野の担当職員](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイドグローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金奨学生](#)

[グローバル補助金申請のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェロウシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

[クラブの覚書\(MOU\)の実施に関する指針](#)

[指針](#)

[クラブの覚書\(MOU\)ワークシート](#)

[クラブの参加資格認定 よくある質問](#)

【グローバル補助金の受領口座情報の提出】

グローバル補助金を日本側で受領する場合は、事前に口座名に提唱者の名称(クラブの場合はクラブ名、地区の場合は、地区名)を含む補助金専用口座をご用意の上、銀行口座の情報を、申請書提出後すぐにご入力ください。銀行口座は、補助金承認の条件となりました。(昨年度の途中から変更になっています。)

申請書提出時に援助国側・実施国側双方に自動的に送られるメールに、口座情報を提出するようにという案内が含まれています。相手側が相談なく提出してしまうこともありますので、事前に確認し、申請書提出後は速やかにご入力をお願いいたします。

年度替わりの役員変更に伴い口座名義を変更されるケースがありますが、補助金専用口座名義は、できる限り変更しないようにお願いします。

口座情報の入力、代表連絡担当者のみができます。その際に、口座の名義がわかる通帳のページのアップロードもお願いします。※通帳や口座情報はメールで送らないでください。

【報告書の提出】

報告期限を過ぎた補助金プロジェクトの提唱者からの補助金申請は、報告書が提出されるまで承認されません。この時期は、特に奨学生の報告書の提出の遅れにより影響を受ける申請書が多くあります。報告書の期限は、学業の終了ではなく、支払から1年です。相手側やそのパートナーにも影響が出てしまいますので、あと少しであっても期限内に報告書をご提出ください。

短期間に中間報告と最終報告を出すことになるケースもありますが、資金を使い切っていれば、コース終了や帰国前であっても最終報告書を提出することが出来ます。

奨学生金プロジェクトの場合も、報告書は奨学生が単独で提出するものではなく、ロータリアンが記載し、承認しなければ提出になりません。添付する銀行取引明細は、クラブや地区が補助金を受領した口座の写しです。奨学生個人の口座は不要です。

【世界報告分析】

地区で報告書の期限を確認する場合は、四半期ごとに送られている「世界報告分析」が便利です。提唱者と報告期限が表示されていますので、報告期限が過ぎていない場合も、この後の四半期に報告書の締め切り日が来るプロジェクトについて確認し、あらかじめご準備いただくとよいです。なお、7月に送られたメールの表の「報告書の提出状況(はい・いいえ)」は「延滞の有無の Yes/No」の意味です。

補助金センターの〈私の補助金〉の進行中のプロジェクト(承認済みの補助金)には、資金提供のみのプロジェクトも表示されます。代表提唱者になっていない場合は、報告書の遅れによる影響はありません。

メールのサンプル

補助金提唱者の皆さま

平素より大変お世話になっております。

ご提出いただいたグローバル補助金申請書を受理し、現在審査を行っております。財団による審査が完了され次第、申請書の状況についてご連絡いたします。

承認されたグローバル補助金の支払を迅速に行うため、申請書の審査段階で銀行口座の情報をお伺いしております。つきましては、補助金センターから銀行口座情報と指定された口座署名人の氏名をご提出ください。留意事項：銀行口座情報の提出は、補助金の承認を保証するものではありません。

1.銀行口座情報を提出：

My ROTARYの補助金センターへ進み、財団からのグローバル補助金の支払を受領する銀行口座の情報をご入力ください。銀行口座の所在地は、補助金の協同提唱者と相談して選択する必要があります。

2.署名人を指定する：

補助金センターから署名人となるロータリアン2名をご入力ください。この署名人は、グローバル補助金銀行口座の管理監督を行います。また署名人は、提唱クラブまたは地区に所属していなければなりません。

このプロセスについて、また、ロータリー財団補助金についてご質問がありましたら、日本事務局財団室までご連絡ください。

よろしくお願いたします。

ロータリー補助金担当部

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2022年6月27日～7月25日 確認分(敬称略、寄付日順)

地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2780	相模原西	野々山 英樹	2780	津久井中央	具 尚禮
2780	ふじさわ湘南	田島 透	2510	札幌北	出村 知佳子
2710	徳山	石川 良興	2520	仙台	加藤 雄彦
2790	市原中央	大倉 崇	2770	浦和	小山 陽一郎
計 8 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。

<視聴覚資料>

[ウェビナー\(オンライン研修\)](#)
[My ROTARY 写真&動画](#)
[重点分野の動画\(YouTube\)](#)

今後の予定

7月1日 ～9月15日	ロータリー最優秀学友会賞、ロータリー学友世界奉仕賞
7月 ～10月1日	ポリオのない世界を目指す奉仕賞
9月5日 ～6日	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)
10月24日	世界ポリオデー
11月 19日 20日 21～22日	第51回ロータリー研究会 財団地域セミナー メジャードナー午餐会 GETS・GNTS 他 ロータリー研究会

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073
東京都港区三田 1-4-28
三田国際ビル 24 階
Email: RLJPNTRF@rotary.org

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用するロータリーの方針](#)をご参照ください。

世界ポリオデーに向けて ロゴの使用について

10月24日の世界ポリオデー(WPD)に向けて、イベント等を企画しているクラブや地区も多いと思います。クラブや地区が使用できるロゴの作成方法についてご紹介します。

【組み合わせロゴの作り方】

クラブや地区のロゴにEnd Polio Nowのロゴを組み合わせたロゴは、[ロータリークラブの組み合わせロゴのテンプレート](#) で作成できます。リンクを開くと右下のような画面が開きます。



1 「ロゴ内の配置」

左側のクラブや地区のロゴの部分を作ります。クラブや地区の公式ロゴの作成とやり方は同じです。

- ・ロゴ:レギュラーまたは簡易ロゴ
- ・カラー:リストから選択
- ・アライメント:テキストの位置<上・下・上下>を選択し、テキストでクラブ名や地区名を入力します。

2 「テキストまたはロゴを追加」

右側に組み合わせるテキストやロゴを追加します。
・End Polio Nowのロゴを追加するには、「ロータリーの第二ロゴ」を選択します。

「画像を選択」の画像のマーク をクリック。右側に表示されるリストで「End Polio Now」を選んでダブルクリック。

3 「ファイルをダウンロード」

仕上がりを確認し、形式を選んでクリック。

ロータリーのロゴ以外にパートナーのロゴを組み合わせたたり、テキストでイベント名を入れることもできます。組み合わせロゴで、追加できるのは1つだけです。

ダウンロードが始まり「○○○ファイルのダウンロードを開始しています。しばらくお待ちください。」と表示されますので、OKします。完了すると「○○○ファイルのダウンロードが完了しました。パソコンのダウンロードフォルダーをご確認ください。」と表示されますのでOKします。完成したロゴをご確認ください。

【ロゴの使用について知っておきたいポイント】

世界ポリオデーなどのイベント等には一般の方の参加も多く期待されるため、ロゴの適切な使用をお願いいたします。ロゴを正しく使用していない場合、プロジェクトの情報をロータリーのブログなどに掲載や紹介ができないことがあります。



➤ [End Polio Nowのロゴ](#)

第一ロゴ：歯車のあるこのロゴは、クラブ、地区、ゾーン名入りの公式ロゴと一緒に、またはクラブ、地区、ゾーン名がレイアウトの中に表示されている場合に使用できます。このロゴは組み合わせロゴには使用できず、ロゴの歯車は簡易ロゴに変更できません。

第二ロゴ：このロゴには、ロータリーのロゴが含まれていませんので単独使用はできません。クラブ、地区、ゾーン名入りの公式ロゴと組み合わせて使用します。

End Polio Nowのロゴを使用する際は、クラブ名や地区名をロゴと同時に目に入る位置に組み合わせる必要があります。(チラシの表裏などに分かれるのはNG)

なお、[End Polio Nowのウェブサイト](#)にある資料、例えば、[ポリオを根絶する5つの理由](#) などロータリー公式ロゴが含まれる資料を、クラブで印刷して使用することはできます。



➤ [組み合わせロゴ](#)

クラブや地区のロゴにEnd Polio Nowのロゴを組み合わせたロゴは、[ロータリークラブの組み合わせロゴのテンプレート](#)で作成できます。

組み合わせロゴの作り方は[こちら](#)



➤ [公式ロゴ](#) [ロータリーのロゴのテンプレート](#)

クラブ、地区、ゾーンの活動やイベント等でロータリーのロゴを使用する場合は、[ブランドリソースセンターのロータリーのロゴのテンプレート](#)で常にクラブ名、地区番号、ゾーン番号入りの一つのロゴを作成して使用します。[ロータリー公式ロゴ](#)や[簡易ロゴ](#)を単体でクラブ、地区、ゾーンで使用しないようにしてください。

また、[ロータリー財団のロゴ](#)を、クラブや地区名と組み合わせて、クラブ、地区、ゾーンで使用することはできません。

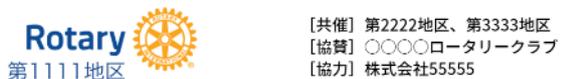
➤ プロジェクトまたはイベントの名称

プロジェクト、イベント、ウェブサイト、URLの名称に「ロータリー／Rotary」という言葉を含めたい場合、クラブ名または地区番号も含めなければなりません。

例えば、クラブのイベントは、「ロータリーチャリティーゴルフ大会」ではなく、「○○○ロータリークラブチャリティーゴルフ大会」とする必要があります。

➤ その他 留意点、サンプル

複数のクラブや地区が協力するイベントなどでは、主催地区の公式ロゴに他の地区やクラブ名を近くに表示したり、主催地のロゴを作成し、主催者がわかるようクラブや地区名をロゴの近くに表示することもできます。



【リソース】

ロゴの使用法やテンプレート：[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのクイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ：ビジュアルガイドライン](#)

[ラーニングセンター](#)の「公共イメージ」のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。